

# ひめだ高広ニュース

NO.1282

20.2.25

## 2月定例会市議会報告

2月9日(木)2月定例会市議会が開幕し、会期決定、補正議案説明のあと、花山水系漏水に関する特別委員会設置。2人の委員(日本共産党は井本ゆづり)が選出された。議案(補正)を決定した。26日(木)は、本会議で私ひめだが補正議案について質問しました。27日(金)は花山水系漏水に関する特別委員会が開かれました。25、26日は4つの特別委員会の補正議案を審議。28日の本会議で補正議案の討論、採決が行われます。2面のとおり、3日(火)はワ会派による代表質問。4日から11日(水)はワ会派による質問の予定です。

## 金の不透明な支出について

2月18日・教育委員会と一般事務司の連名で報告書が届きました。

きました。

18年8月に0平井児童館での入権学習及び読書学習等について、実施していたのに実施した旨の報告書が毎月、教育委員会生涯学習課に提出され講師謝金が払われている。②平井児童館にはその旨の報告書が百数十人いることになっている。その旨も報告書に記されているように不正に交付金(不透明)の支出(不透明)が認められた。

①益通教外社相談員の調査。②平井児童館に関する調査。益通教外社相談員について確認し、他の児童館についても調査した結果、本児童館

児童館で活動実態のないままの子ども会に交付金が支出されていたこと、活動実態がない講師謝金の支払いが鳴神児童館でもあったことが判明したとのこと。

不正な支出は返還させること。また、子ども会の不透明交付や講師謝金の不正支払いに関わって、15名の職員について処分した旨の報告も届きました。

## 今週のフツーの人々

(82262)

「今年の春」が来た

♪どこかで春が生まれ  
てる...と歌い出す童謡「  
どこかで春が」は、大阪

府出身の田田宗治が作詞、  
長野源兵衛の草川信が作

曲しました。のどかで明

るこの歌がグルグルと

頭の中を回っています。

「ここに、私、ひめだに

も「今年の春」がやって

きました。だいたい前から

感じていたのですが、目のかゆみがあったら強くなり、ついこの間、お



ひめだ高広

早くも夏が来た感じ?!  
話の間を聞かれますが、  
いるのをお知らせせん。

## フツーの人々



(1065)

「今年の春」がついに  
キターッ!!  
はまちゃん

ここに  
はまちゃん

ここに  
はまちゃん

ここに  
はまちゃん

## 2 腕例市議会代表一般質問事項

順	議員名	質問事項
1	中尾友紀 (公明党)	新型コロナウイルスについて、幼児教育・保育について、SDGsについて
2	宇治田清治 (自由民主党)	市の将来展望 (人口減少対策、観光振興) としての総合型リゾートIR誘致
3	松井紀博 (政和クラブ)	都市計画行政に関して、水道行政に関して
4	中村あじと (日本共産党)	IRについて、水道行政について、社会保障について、SDGsについて
5	永野裕久 (民主クラブ)	市長の政治姿勢 (就任以来の期待、市民の要望、市民の声を聴く)、商業施設、駅前、子育て
6	浜田真輔 (興志クラブ)	公営住宅の今後、用賀地区の今後、環境問題について
7	山野麻衣子 (日本維新の会)	人口定着率向上 (大学誘致、雇用創出、人材確保と育成)

### ↑【代表質問】 ↓【一般質問】

1	山中敏生 (民主クラブ)	子育て支援について、和歌山市の財政について
2	赤松良寛 (興志クラブ)	現金取扱いの現状とキャッシュ化の推進、恒久的な残業、産品日産数、子供健
3	坂口多美子 (日本共産党)	介護保険事業について、中学校給食について
4	森下さち子 (日本共産党)	IRについて、旧同和対策と芦原問題のその後について
5	中村元彦 (自由民主党)	まらぐりについて、市職員の処遇と環境整備について
6	園内浩樹 (公明党)	養育費不払対策について、新型コロナウイルス対策について
7	数浩昭 (公明党)	福祉行政 (重度心身障害児者医療費助成制度) について、財政対策
8	南川さくら代 (日本共産党)	障害者施策について、災害対策について
9	井本ゆい (日本共産党)	水道行政について、公平公正な市政運営について
10	中谷謙二 (自由民主党)	健康寿命の向上、教育行政、本市の情報発信について
11	中塚隆 (公明党)	市民情報提供システムの導入について、本市の人事行政について
12	ひめだ高丸 (日本共産党)	浸水対策、新型コロナウイルス対策、野犬対策について

# 日本共産党

## 国会が壊す火事事案

2月23日放送のNHK「日曜討論」で日本共産党の田村智子政策委員長は、新型コロナウイルスは、新型コロナウイルス対策や経済対策などの議論を進めるためにも、検

野官の定年延長問題やアベ首相主催の「桜を見る会」の疑惑など「法治国家が壊されるような事案を許さないのかを問いたい」と強調しました。景気が冷え込んでい

る中で、10%への消費税増税が深刻な落ち込みをもたらさず、新型肺炎の影響も懸念を込めて、「アベノミクス神話から抜け

出すことが緊急に求められている」と厳しく指摘しました。田村政策委員長は国会審議について「税制のあり方を含め消費税5%の実現に向けて建設的な議論をしていきたい」「憲法

のどこに根拠がある支援策は何か、真摯に議論したい」と語りました。

## 漂流

森友問題で籠池夫妻を詐欺事件で罰しながら、大幅値下げで国有地を売却した国職員も口利をしたアベ夫妻も何の罪にも問われていません。国民にはまったく理解できないことです。

2月18日、市が公表した「公金の不適正な支出について」に関して「この水は詐欺であり、首任行為で市に損害を与えているので懲戒免職が当然だ。どう考えるのか」と問われ、おぼろげに答えた。市が示した不適正で不正な支出は、その全額が示されていません。再発防止のためにも、まず全容を明らかにする必要があります。

13	芝本和己 (政和クラブ)	施政方針、こけまの取組、2030年に向けたまらぐり、教育行政
14	寒川篤 (民主クラブ)	長期総合計画の進捗について、組織の在り方について